～ 高知市立初月小学校 ～

校長　小川晶子

Try＆Change「夢・希望・志　未来へ輝く！初月の子」

－自ら学び，仲間と高め合い，たくましく生きる児童の育成を目指して－

初月小学校は、1874年、明治７年に設立された開校152年目の学校です。令和７年度の全校児童は690名、学級数は31学級あります。学校教育目標は「夢・希望・志　未来へ輝く！初月の子」、自ら学び、仲間と高め合い、たくましく生きる児童の育成を目指し取り組んでいます。目指す子ども像は、豊かに学ぶ子、やさしい子、強くたくましい子です。仲間とたくさん関わり、高め合い、自分や友達を大切にしながら、様々なことに挑戦し、楽しい学校生活を送ってほしいと願いながら取り組んでいます。本校は、探究的な学習を通して表現力を育てる授業づくりを目指し取り組んでいます。課題に対して見通しを持ちながら、粘り強く取り組む中で、学習者が主体となるような課題づくりや対話の場面設定などに留意しながら授業改善に努めています。

５月の運動会や７月のみかづきまつり、11月のスマイルコンサート、１月の初月駅伝競走大会など、学校独自の行事もあれば地域と力を合わせて取り組んでいる行事もあります。大きな行事を通して、仲間と学びを深め合いながら粘り強く努力をすることで、子どもたちは大きく成長していきます。

児童の安全を第一に考え、水泳授業の見守りや毎月の交通指導など、地域に支えられながら学校運営が成り立っています。また、日々の授業においても防災や社会科など、たくさんご協力をいただいています。子どもたちのためにありがとうございます。心より感謝を申し上げます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

地域活動応援隊とは：高知市では、地域の課題解決に向けた活動の促進や、地域と行政の協働による地域づくりを推進するために、専任ではなく通常業務と兼務した「地域活動応援隊」を配置し、「地域内連携協議会として認定した団体」を支援します。※地域活動応援隊の活動は、高知市地域コミュニティ推進課の所管です。

（担当：林）

☆初月地区担当の、地域応援隊の皆さんにはみかづきまつり、ふれ愛フェアなどのお手伝いや、団体の会への参加をいただきました。

立田真規（たてだまさのり）　西隼人（にしはやと）　上内晶（うえうちあきら）　嶋俊平（しましゅんぺい）　藤村悠生（ふじむらゆうき）　永野修二（ながのしゅうじ）　田中美杉（たなかみすぎ）　林架帆（はやしかほ）

● 発行元：初月まちづくり連携活動協議会　　● 編集責任者：松 井 成 起

（住所：高知市南久万119－1　初月ふれあいセンター内　　電話：872－5527）

初月まちづくり連携活動協議会

～まちづくりかわら版～　みかづき

［第６号］

2026.3発行

発刊に寄せて

少子高齢化が言われて久しいですが、さらに人口減少というかつて経験したことがないたいへんな時代を迎えています。労働人口の減少による経済成長の押し下げや生産性の低下、社会保障費の負担増加などが懸念され、国全体として新たな対応策が検討されています。

そのような中で、初月まちづくり連携活動協議会は、町内会や地区社会福祉協議会等の地域住民からなる団体が集まり、初月地区の一層の活力のある発展を目指した協議、そして高知市からの補助金を活用しながらの研修活動やみかづきまつりをはじめとする各種事業への支援を行っております。

本年度につきましても、初月地区の発展・活性化に向けた取組みや情報の収集を行い、支援等に努めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

初月まちづくり連携活動協議会
会長　松井成起

今回は、初月地区に所在し、寄稿いただいた各学校、園の取組みや運営方針についてご紹介します。
子ども達の地域でのボランティア活動など見かけられましたら、お声がけください。

～ 高知市立城北中学校 ～

校長　梶原将一

城北中学校と初月校区の温かな「つながり」

城北中学校の生徒たちが、地域の皆様とつながりが持てる大切な場所、それが「みかづきまつり」です。今年は７月19日（土）に開催され、生徒会と吹奏楽部のメンバーが参加させていただきました。

生徒会からは、有志を含めた６名が「ヨーヨーつり」を担当しました。私たちがこの活動で何より大切にしているのは、単にお店を運営することではなく、遊びに来てくれた子どもたちや地域の皆様と、どれだけ多くの言葉を交わせるかという点です。本校では、目指す生徒像の一つに「自分の考えや思いを伝える表現力を磨くこと」を掲げています。お祭りでのふれあいは、生徒たちにとって、まさに生きた学びを深める貴重な「つながり」の場となりました。

また、吹奏楽部の演奏は、お祭りの期待感が最高潮に達する開会セレモニーの前に行われました。部員数は11名と以前より少なくなりましたが、みんな演奏することが大好きな生徒ばかりです。毎年、この華やかなステージに立つことを、部員一同、心から楽しみにしています。夕方５時過ぎとはいえ、真夏の太陽が照りつける大変な暑さでしたが、皆様の温かい拍手と声援が大きな力となりました。おかげさまで、今できる最高のパフォーマンスを披露することができました。

「みかづきまつり」を通して、生徒たちが活躍できる場を支えてくださる地域の皆様に、心より感謝申し上げます。活動を終えた生徒たちの、達成感に満ちた清々しい笑顔を見るたびに、地域の中で育てていただいている喜びを強く実感しております。

～ 高 知 ろ う 学 校 ～

校長　山 中 智 子

地域に支えられて

高知ろう学校は、昭和37年にここ高知市中万々に移転してきました。40周年記念誌を紐解くと、幼稚部から高等部まで175名もの幼児児童生徒が、学んでいたようです。

聾学校は、県内に１校だけですので、東は室戸市から西は土佐清水市までが校区となります。『高知ろう学校』は、聴覚障害教育のセンター的な大切な役割を担っているといえます。

近年、幼児児童生徒数が減少しており、子供同士の関わりを保障することが難しくなっています。そこで、本校では、人と関わる環境を充実させるため、万々商店街の清掃活動や地域合同の炊き出し訓練、地域交流などに取り組んでいます。

今年度の地域交流は、学習発表会の後、『マジックショー』を開催していただきました。参加型でしたので、目の前で起こる不思議な現象に子供たちは、目を輝かせていました。この目の輝きこそが、ことばや心の刺激になります。映像と違い、直接体験することは、貴重な経験となりました。また、初月校区青少年育成協議会会長様の手話でのご挨拶は、聴覚障害への理解が広がっていることを感じ、感謝と感動に胸が熱くなりました。

初月地区に在住している子供はわずかですが、学校生活の場を支えてくださっていることに感謝し、この交流がお互いの心の豊かさにつながればと願っています。

～みかづき幼稚園～

園長　押 岡 智 雅

みかづき幼稚園は、地域の皆さまや保護者の皆さまに支えられ、４月で開園53年目を迎えます。長年にわたり、子どもたちの健やかな成長を見守ってまいりました。

本園の特色は３本柱である、広大な里山での自然食育活動、年間通して行う、スイミングと体幹運動、そして毎日20分～40分行う英語のレッスンです。

2023年からはインターナショナル プリスクールとして午前の保育を英語の先生と保育教諭と過ごしております。乳幼児期から英語に触れることで、英語を聞き取る耳が育ち、正しい発音が身についていきます。年中児、年長児になると英語の先生が話している事を理解して楽しくコミュニケーションをとっている姿が見られます。

卒園後も英語教育を継続できるように、小学生から高校生までが英語で学べるインターナショナル アフタースクールを開校しており、放課後も英語を使った遊びやイベントを通して、楽しみながら国際的な感覚を育てる環境を整え、英語が“学び”だけでなく、日常のことばとして根付く時間を大切にしています。

本園は、地域の子育て親子向けに、地域子育て支援センター『親子みかづき広場』を併設しています。就学前のお子さまとその保護者の方を対象に、遊び場の提供、子育て親子同士の交流、子育て情報の提供、子育て相談を行っています。

本園の特色を活かした、親子イングリッシュや自然食育活動、親子スイミング、絵本の読み聞かせの他、助産師、保健師、栄養士、歯科衛生士による育児相談や季節のイベント、成長に合わせた運動遊びも行っており、初月地区の方やその他の地域の方も利用してくださっています。妊娠中の方や、未就学児を連れて、祖父母の方もご利用できますので、ぜひ遊びにきてくださいね。

～ 一 ツ 橋 保 育 園 ～

園長　大 黒 慎一郎

高知市中久万にあります。一ツ橋保育園です。昭和48年４月より認可を受け、平成23年６月より社会福祉法人一ツ橋保育園として高知市から認可を受けた保育施設になります。令和３年２月には新園舎に建て替え新しいピンクの園舎が目印になっています。初月地区には多くの卒園児がいるのではないかと思います。

一ツ橋保育園の保育目標

〇あいさつのできる子ども
〇自分で考えがんばる子ども
〇思いやりのある子ども
〇元気にあそべる子ども

この４つの保育目標を基に職員一同「子どもたちの最善の利益」を保証し、日々の保育の中でも子どもたち一人ひとりに人権があり、違いが認められるという当たり前を大切に。ここにいていいんだ、この場所なんだか好きだなと思ってもらえるような保育を心掛けています。

またー ツ橋保育園としても2020年からコロナ禍で地域とのつながりがなくなった時期もありました。初月まちづくり連携協議会の活動を通し、今だからできる地域とのつながり、連携をとっていきたいなと考えていますのでどうかよろしくお願いします。

～ 日高特別支援学校高知みかづき分校 ～

教頭　島 村 裕 人

県立日高特別支援学校高知みかづき分校は、平成23年４月に開校した、知的障害対象の高等部のみの特別支援学校です。本校は高岡郡日高村にあります。

教育目標は「地域に愛され、地域に貢献できる人材の育成」を掲げ、生徒一人一人に応じた職業教育や社会自立を目指す教育を行っています。福祉就労に限らず、一般企業への就職支援に力を注いでおり、進路実現に向けて重点的に取り組んでいる学校です。

平成25年９月にイエロークロワッサン（食品営業許可：菓子製造業、飲食店営業）を開店し、職業の作業種の一つである「フードビジネス」において、パン・洋菓子販売を実施しており、食品製造のみならず接客における技能向上も図っています。

作業種は、「フードサービス」の他、「環境サービス」、「物流実務」があり、３つの作業学習や現場実習等を通して、生徒たちは知識・技能を身に付け、協力等しあうことにより思考力、判断力、表現力を高め、できることへの自信、働く意欲を養っています。また、地域における清掃やボランティア等の貢献活動にも取り組んでいます。地域の方々に感謝されることで、生徒たちは自尊感情や自己効力感、就労意欲を高めています。今後とも、地域に愛され、貢献できる学校を目指し続けます。生徒たちが頑張っている姿を見かけた際には、ぜひご声援のほどよろしくお願いします。